



# 福島空港 公園づくり

第2号

Fukushima Airport

平成27年2月25日発行

／福島空港公園運営検討委員会事務局

## かわらばん

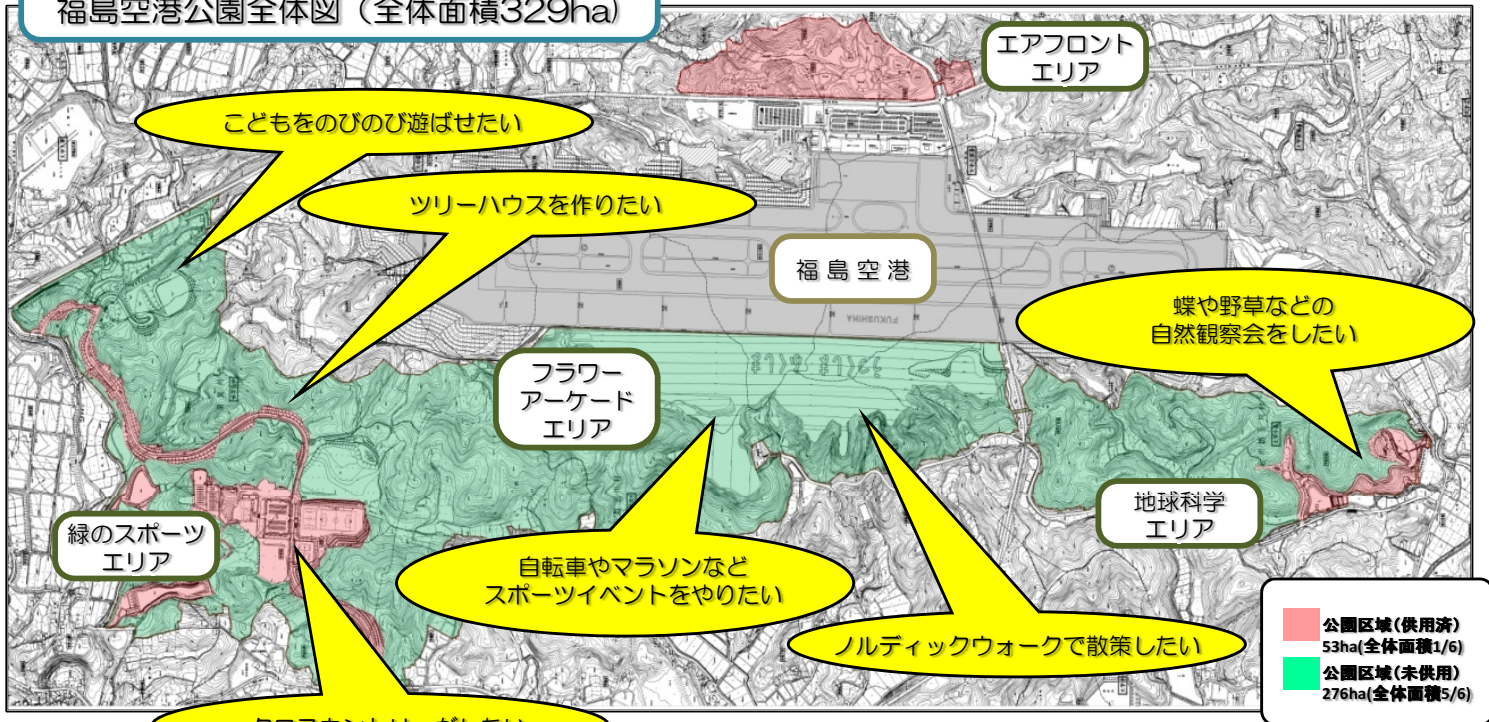
### 福島空港公園ワークショップ開催

広大で手つかずのフィールドを有する「福島空港公園」を地域活動やNPO活動など多様なニーズの活動の場として公園運営するための仕組みづくりや魅力ある公園としてどう活用していくかを検討するため、公園で活動したい団体やNPO等の皆さんと話し合い、アイデアをまとめていくワークショップを開催しました。

### 第1回ワークショップ（平成27年1月14日）

第1回ワークショップは、「空港公園の使ってみたいところと使い方について考えてみよう!」と題し、地域団体やNPOなど10数団体、約20名の方に参加いただき、はじめに福島空港公園の全体の視察を行い、引き続き、福島空港公園で、どこでどんな活動がしたいか、話し合い活発な意見交換が行われました。

福島空港公園全体図（全体面積329ha）





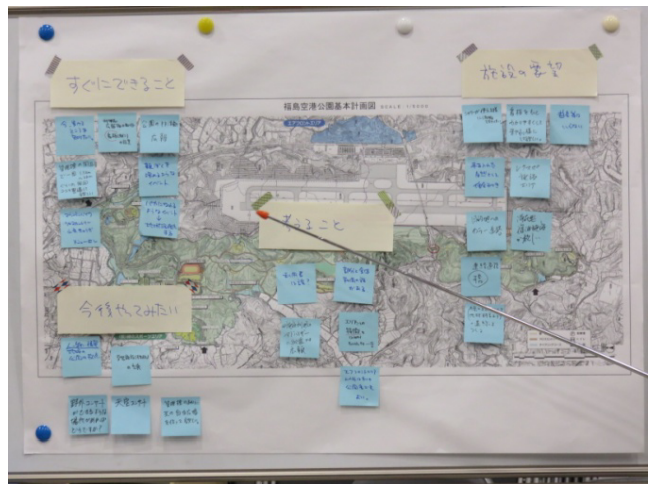
## Q. 実現に向けて何が必要か？

### ○施設・整備系

- ・管理棟(緑のスポーツエリア・21世紀建設館)周辺で、1.5~2.0km程の周回コースがほしい。クロスカントリー等に利用出来る。
- ・広いので迷ってしまう。緑のスポーツエリアと地球科学エリアを連絡する通路がほしい。
- ・公園全体を利用した、多目的に利用できる周遊コースがほしい。
- ・森の中で、1~2時間で自然観察できるような場所を増やしたい。

### ○運用系

- ・公園が大きいためバラバラになる。まとめる必要がある。
- ・施設利用のアドバイザーが必要である。
- ・小さなイベントでも月1回など定期的に行う事が重要。この積み重ねが、年1回の大きなイベントの集客にも効いてくる。
- ・ターゲットは誰なのか考えなくてはならない。
- ・イベントは主催(NPOなど)に任せてほしい。



## ○自由意見

- ・やりたいイベントがあってこのワークショップに参加したが、視察して「広い公園でイベントが十分に開催できそうだ」と感じた。
- ・エアフロントエリア以外のエリアが分かりにくい。一つの名称にしてみるのもよいかもかもしれない。
- ・公園について県内の人でも、どこになにがあるか知らない。
- ・ワークショップに参加した団体が、お互いに連携をとる事が重要である。

## 第2回ワークショップ（平成27年1月30日）

第2回ワークショップでは、テーマは「福島空港公園の公園像を考えよう！」と題し、第1回のワークショップを踏まえて、福島空港公園で近い将来、実施したいイベントをイメージして、福島空港の公園像について話し合いました。

参加者は7団体、10名で行われ、初めての参加者もいました。

### Q. 将来実施したいイベントについて

#### ◎自転車で競う

##### <エアポートレース 自転車・ラン>

- ・49.195km を6人程度でリレー。
- ・自転車のイベントは、基本的に雨でも行う。

##### <MTB チャレンジCUP in 福島空港公園>

- ・午前はビギナースクール、午後は耐久レース。
- ・家族連れもターゲット。子供がレースに出るときお母さんはヨーガ、お父さんのレースに飽きた子供は食事エリアへ、など組み合わせを行う。

#### ◎ヨーガを楽しむ

##### <ヨーガフェスタ ~様々な分野のヨギーが行うレッスン~>

- ・リラックス、ハード、色々なスタイルについて複数講座を行う。
- ・お昼を挟むので、食事のブースを設ける。

#### ◎ドッグランを楽しむ

##### <「アジリティ」って何よ!?「跳ぶ」!?「くぐる」!?!>

- ・ドッグランには、障害物の中を走るなど「アジリティ」がある。災害時、逃げることにも役立つ。
- ・平均台などにも挑戦してもらおう。
- ・たくさんの方がドッグランを使えるイベント。

##### <はじめての人も、ベテランの人も、楽しく遊ぼう。ドッグラン!!>

- ・ドッグランのマナーも覚えてもらいたい。初心者のレベルに合わせて、担当の者がコツなどを教える。

#### ◎景色を楽しむ

##### <高いところから、空港見学>

- ・標高の高いところから、飛行場を見てもみませんか？
- ・岩法寺の鐘をつきながら、飛行場を見学してみませんか？

#### ◎体を動かす

##### <ノルディックウォーキング~全身を動かして健康つくろう~>

- ・10km、15km などコースがあれば大会を開催したい。
- ・緑や見どころがあるので、楽しいコース作りができ、楽しいイベントができるだろうと思う。

#### ◎自然を楽しむ

##### <ツリーハウスを作ろう>

- ・自然のぬくもりを感じてもらい、ちょっとスリルを味わう。



## ○イメージした公園像

### 【交流】

- ・人と地域の交流の場
- ・集まっていただく場(お迎えする場)
- ・もりの中の出会いの場
- ・世界とつながる場
- ・気持ちのいいあいさつが生まれる場
- ・人々が集まる場

### 【地域活性】

- ・地域活性の場
- ・少し離れた日常の場
- ・みんなが笑顔になれる場

### 【自然とのかかわり】

- ・人と自然の共生が生まれる場
- ・自然の中で心身の健康をつくる場
- ・身近な自然をゆったり楽しめる場

### 【その他】

- ・子供の成長の場
- ・欲求を満たすことができる場
- ・“おもいっきり”ができる場
- ・体力づくりの場
- ・子供たちが屋外で楽しめる場



## ●第1・2回ワークショップについて（事務局より）

第1・2回とも悪天候の中、また、お忙しい時間を割き、福島空港公園ワークショップに参加して頂きまして、改めてまして事務局より御礼申し上げます。

初めて顔を合わせる方、初めて福島空港公園を訪れる方が多く、開催前はワークショップとして成立するか不安でしたが、全くの杞憂に終わりました。

こんなにも潜在的に公園で活動したいと思っている方々がいたことに、素直にうれしく思う反面、大変驚きました。

今後、ワークショップを重ねる中で、課題も出てくるとは思いますが、皆さまからのアイデアを基に魅力ある公園を目指します。